

前橋市立 図書館だより

第366号

図書館サポーター が広げる書評合戦



前橋市立図書館

司書 山口 恵

『ラインマーカーズ』

穂村 弘著 小学館

五音と七音の、短くりズミカルな音に言葉を当てはめると自然と気持ちが整理される気がします。単純には割り切れない感情や心の機微も言葉にできる、それを知るきっかけとなったのが穂村弘さんの短歌です。短歌というと古臭い、難しそうといったイメージですが、それを覆すような自由で面白くてちょっと切ない穂村さんの言葉の羅列に夢中になりました。中でも好きな短歌は「ハロー 夜。ハロー 静かな霜柱。ハロー カップヌードルの海老たち。」「終バスにふたりは眠る紫の〈降りますランブ〉に取り囲まれて」。ベスト集なので試しに読んでみようという方におすすめです。またちょっとした気分転換に、「少しわかるかも?」といった軽い気持ちで楽しめる短歌が詰まった一冊です。



司書おすすめ
の一冊

休館日 祝日の場合は開館し翌日休館

前橋市立図書館本館、上川淵・下川淵・桂萱・総社・

元総社・総合教育プラザ・南橋・大胡・富士見分館

月曜

城南・東・芳賀・清里・宮城・粕川分館

木曜

前橋こども図書館

第4水曜

12月7日①は図書館の全館休館日になります
図書館本館・分館、前橋こども図書館全てが休みです



図書館よもやま話
読書の秋です。たまには家でゆつくりと読書などしたいと思っても、子育て中の身にはなかなかそんな時間は取れません。子どもが寝た後? いえ、そんな時間があつたら私も寝ます。そんな方多いのではないのでしょうか。それでも、面白そうな本を見つけたら、簡単に読める本があれば、空いた時間を使って少しずつ読み進めています。面白い面白くないかは読んでみないとわからないので、お金をかけることなく色々な本を選べる図書館はお勧めです。また、少しの時間であっても読書中は他のことを考えず集中できるので息抜きもできます。子供向けに絵本、児童書もありますので、親子で図書館に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。(須藤)

新刊案内

シルバー川柳 10 スクワット
しゃがんだままで立ってません
全国有料老人ホーム協会編
ポプラ社



シニア世代を中心とした、まさに人生の達人たちによる川柳傑作選。

暗い話の多いニッポン、お達者パワー全開の、笑えてしみじみ、そして家族で仲間で楽しめる

NEW



オンラインでズバリ伝える力

佐藤 綾子著 幻冬社

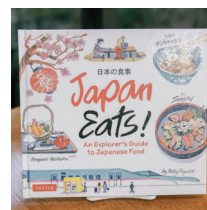
信頼は、画面に映る最初の1秒で決まる。Zoomでは0.8倍速で話す聞き取りやすい。名刺交換できないので肩書を明示するなど、47のコツを紹介

Japan Eats!

An Explorer's Guide to Japanese Food

Betty Reynolds

チャールズ・イー・タトル出版



For first-time visitors and seasoned gourmets alike, Japan Eats! is an entertaining guide to the pleasures and pitfalls of dining in Japan.

秋は普段より時間がゆったりと感じます。私も週末にはあてもなく、バイクや車で県内の山や里を走って、その土地の旨いものを食べてストレス解消をしています。食欲の秋、行楽の秋、読書の秋、皆さんも趣味にひたり自分の時間を見つけてみてください。

図書館がお手伝いします。

vol.17

館長
伊井直文の
つぶやき



前橋市立図書館
JP-1000546

図書館だより 第366号 令和2年11月発行
〒371-0026 前橋市大手町二丁目12番9号
TEL 027-224-4311 FAX 027-243-1877



前橋市立図書館
公式チャンネル
YouTube

蔵書検索
調査相談
利用案内
WEB SITE



今月の おすすめ映画

『 静かな雨 』

中川 龍太郎監督 宮下 奈都原作

静かで、美しく、
切なくも愛おしいラブストーリー



2019 年 日本

原作は宮下奈都のデビュー作『静かな雨』。一日一日を大切に生きるふたりの心情を美しい映像とサウンドで瑞々しく描く、切なくも愛おしい映画が完成した

当館所蔵DVD

『 僕の村は戦場だった 』

アンドレイ・タルコフスキー監督

映像の詩人タルコフスキー監督
戦争の悲劇を美しいモノクロで描く

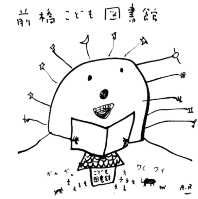


1962 年 旧ソ連

少年の視点から戦争の悲惨さを訴える、当時 30 歳だったタルコフスキー監督の長編デビュー作。原作はウラジーミル・ボゴモロフのベストセラー小説

南橋分館でザスパ応援特設棚

11 月 29 日（日）まで、ザスパクサツ群馬応援コーナーを南橋分館に設置します。その後、来年 3 月まで一カ月ごとに各分館に巡回設置します。



前橋こども図書館



絵本読み聞かせイベント
など詳しくは同館ウェブ
サイトをご覧ください。

☎ 027-230-8833

● まえばしこネコフェス 2020 「おすすめえほんのしょうかい」展

萩原朔太郎は、詩集『青猫』、短編小説『猫町』など、猫に関する作品を多数残しています。芽部のメンバーや関係者が選んだ絵本の紹介を、猫のイラストとともに展示します。

期日＝11 月 8 日（日）まで ©kuku



● たこさんと kuku さんのワーク ショップ & おはなし会

クリスマスカードの作成とオリジナル紙芝居の上映会を行います。

日時＝12 月 6 日（日）午前 10 時～正午
会場＝K' BIX 元気 21 まえばし 1 階
にぎわいホール

※事前申し込み不要。当日会場へ直接



前橋出身の俳優
手島実優さん

LGBT は多様性の 1 つ。相手を理解しようという姿勢で向き合うことの大切さを聴衆に伝えた。

CINEMA

講演会で手島さん来館
11 月 8 日まで特設展示



映画「カランコエの花」は、LGBT の当事者ではなく取り巻く周囲の人々にフォーカスを当てることで、彼らの過剰な配慮によって翻弄されていく当事者を描く、今までにない視点の作品です。10 月 3 日はこの上映後、同作に出演した手島実優さんの講演を行います。また、これに合わせて、11 月 8 日まで、本館中央図書室では市内で撮影した写真や関連書籍を集めた特設コーナーを設置します。



BiblioBattle

読書家の間で親しまれる知的書評合戦「ビブリオバトル」。市立図書館では図書館サポーターが中心になって開催し、新しいコミュニティがつけられています。

人を通して本を知る。本を通して人を知る

ビブリオバトルではプレゼン資料などは用意せず、話だけで 5 分間、本の魅力を伝えます。そのため良い本に出合う機会となるだけでなく、コミュニケーション能力が高まり、話す訓練にもなると、図書館だけでなく企業や学校など幅広く活動が広まってきています。考案したのは立命館大学の谷口忠大教授。ルールはシンプルで、1 人 5 分のスピーチで本の魅力を紹介し、その後ディスカッションを経て、最後にどの本が一番読みたくなったかを全員の投票で決めます。最多得票をとった本は「チャンプ本」となります。「人を通して本を知る。本を通して人を知る」がビブリオバトルのキャッチフレーズです。

本の紹介のコツは「北風ではなく太陽」と谷口教授が話すように、本を読ませたいという思いよりも、本に出会いたい、情報を共有したいという思いで、読み手の視点で本を紹介します。当館のビブリオバトルは主催者も発表者も参加者も楽しめるこ

とを目指して、ゲームを楽しむことを大切にしています。まずは自分たちでやってみようとサポーター同士で集まってビブリオバトルを行い、その経験をもとに当館の第 1 回ビブリオバトルを 10 月 25 日にふれあい図書館まつりの一環で開催しました。



● ビブリオバトル
読書家が楽しむコミュニケーションゲーム

プレゼンが上手かどうかだけでなく、その本への愛情がチャンプ本の決め手となることもあるのが面白いところです。本を通して、新しい仲間もできます。ぜひ、今回のビブリオバトルに参加してみたいかがでしうか。開催日程は当紙面や当館ホームページなどでもお知らせします。参加して、さらに活動を広めたいと思ったら、図書館サポーターとして主催者の輪に加わることもできます。